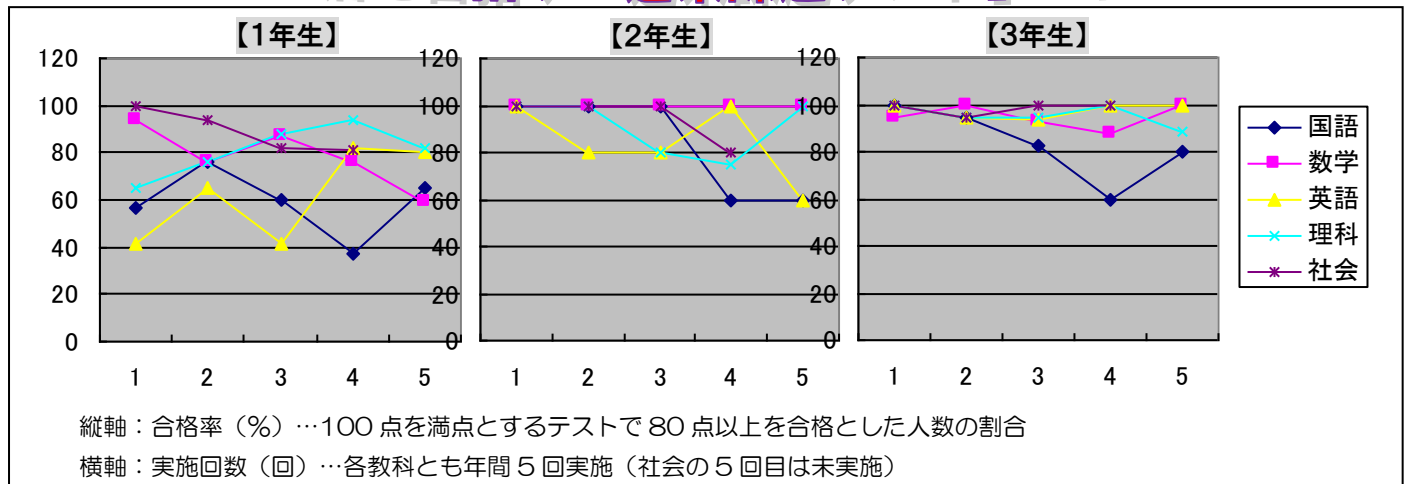




## 基礎学力の定着を目指す「週末課題テスト」の合格率の推移



五箇中学校では、基礎学力の定着を図るために「週末課題テスト」を実施しています。「週末課題テスト」とは、【国語】【数学】【英語】【理科】【社会】の5教科の基礎学力をつけるために、毎週末に1つの教科の定着させてほしい学習内容の課題を与え、家庭学習で取り組みます。週明けの火曜日に、定着の度合いを確認するテストを朝自習の時間(15分間)に実施します。各教科とも5回のテストを実施するので、1年間で25回の「週末課題テスト」を実施しています。上のグラフが各学年の合格者の割合の推移です。

グラフから、学年が上がるにつれ合格率が向上していることが見とれます。上級学年になるにつれて、各教科の基礎・基本が学力の向上の基盤となることを意識し、丁寧な取り組みにより高い合格率を維持しているようです。これから、3年生は県立高校の前期選抜試験がありますが、基礎・基本が定着していますので、現在取り組んでいる受験対策を丁寧に進め、合格する自分を信じ受験に臨んでほしいと思います。また、1,2年生は、基礎・基本を大切に丁寧な学習を今以上に心がけ、最上級生、中堅学年へと進級してほしいと思います。

### オンライン表彰

### 「福島県下音楽祭小・中学校(第3部創作の部)県大会」生徒3名受賞、学校奨励賞を受賞

福島県中学校教育研究会主催の音楽祭の創作の部の県大会で、3年生の鈴木那奈さんが課題B-2で「特選」を、課題A-2で「金賞」を受賞しました。そして、1年生の大輪みつさんが課題A-1で「奨励賞」を、佐藤綾笑さんが課題B-1で「奨励賞」を受賞しました。また、創作活動に熱心に取り組み素晴らしい作品を応募している五箇中学校に「奨励賞」を頂きました。体育的な活動だけではなく、文化的な活動での表彰をいただき、多方面で活躍している五箇中生は大変素晴らしいと思います。様々な分野での能力を花開かせるには、成長段階で様々な経験を積んでいくことが大切になると思います。趣味趣向にとらわれず、自分の秘めている可能性を見出していくためにも、今後もいろいろなことにチャレンジして欲しいと思います。



【「特選」受賞の鈴木那奈さん】

### 2月3日(節分)

### 「豆まき」で心の中の邪気を払って、気持ちを新たに春を迎えます

2月3日(節分)、放課後のTタイムの時間に生徒会の主催で豆まきを行いました。今年も、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、生徒会の代表生徒のかけ声に合わせて豆をまきました。追い払う鬼は、生徒の心の中に潜む邪気についてアンケートを取り、多かったものを教室の黒板に掲示し、豆をまきながら追い払いました。全校生で追い払った鬼は、『ゲームしすぎ鬼』『忘れ物鬼』『居眠り鬼』『計画性皆無鬼』『ネガティブ鬼』『面倒くさがり鬼』です。どの鬼も、自分の心の弱さや自己管理能力の低さが原因のものばかりです。3年生は、県立高校の入試まで1ヶ月を切り、1,2年生は期末テストが終了し、進級の準備の時期です。心の中に潜む邪気を強い気持ちで追い払い、自分の願う福を呼び込んで春を迎えられるようにしてほしいと思います。



【豆をまいて邪気を払う1年生】